

旧街道の旅籠を一棟貸し素泊りの宿に改修し現民宿との相乗効果で宿泊業を継続

企業紹介

民宿みや(和田宿)

- 代表者: 永井昌彦・真美 ご夫妻
- 所在地: 小県郡長和町和田宿
- 従業員数: 0名(夫婦で経営)
- 事業内容: 宿泊業
- 連絡先: minsyuku@gmail.com

支援を受けて

再構築補助金の第4回公募に応募するにあたり、申請書類作成の文章構成や宿泊プラン造成、一棟貸し予約サイトへの登録、インターネット広告等、販売促進全般について具体的なご支援を賜り、お陰様で1000万円超の補助金が採択されました。有難うございました。



永井昌彦・真美
ご夫妻

支援概要

■ 企業の現状・課題及び支援の経緯

長野県長和町大門地区で、先代の創業から27年が経過する「民宿みや」を引継ぎ、夫婦で運営している。自然農法で栽培した野菜をふんだんに使った「創作料理」や、保存料着色料を一切使わない「自家製漬物」、拘りの契約農家が栽培した「上田産コシヒカリ」を玄米で冷蔵保存し「高温直火土鍋炊きのご飯」など特徴のある商品の提供や食事メニューの豊富さで、2食付き8500円とリーズナブルな料金設定ながら、一般利用客、各種合宿グループ客、ビジネス客、工事など長期滞在客等に大変好評を博している。

旧中山道の最大難所「和田宿」には、現在「宿泊施設」が無い為、宿泊希望者が多くにも拘わらず泊まれない不便さを解消する為、及び地域活性化の核の施設とする為、空き家になっている古民家(旧旅籠)を改修して「素泊り一棟貸しの宿」をスマートチェックインシステムやスマートロックなど、非接触型の先進技術を活用し「人手を掛けず」に運営する計画を以前から温めていた。

この度発表された「事業再構築補助金の公募要領」には今までの補助金にはなかった「古民家等の建物改装」も可能だった為、絶好の機会が来たと事業化する事を決心し、応募する事になった。



現在営業中の施設

■ 実施した支援内容

再構築補助金の概要説明、過去の採択事例の分析と説明、再構築申請書類作成支援、コロナ禍に於ける「密を避ける需要」の数値分析、「一棟貸しの宿」の予約に最適な予約サイト「Airbnb」の紹介と商品造成、登録支援と予約管理、在庫管理など日常業務についての説明、非接触型先進技術の活用による宿泊施設運営全般の支援を行った。



改修中の古民家(中山道和田宿の旧旅籠)

支援の結果及び今後の展開等

今回登録した予約サイト「エアビーアンドビー(Airbnb)」は、キャッシュレスのみの事前決済システムを導入しており、当日現場での領収書発行など清算実務等の必要が無いシステムの為、「民宿みや」から約7km離れた和田宿での一棟貸しの宿運営が可能になった。中山道ウォークの和田宿での宿泊希望者にも喜んで頂ける宿泊施設になる事を願っている。

支援を実施して

コロナ収束が見通せない中、国の大型支援策「再構築補助金」が発表され、今回その公募要領に沿い、宿泊業継続の為に緻密な「長期五ヶ年経営計画」を立案され、見事採択されました。

本当におめでとうございました。新施設開業により「旧中山道 和田宿」が活性化され、利用者の利便が増し、「民宿みや」が益々ご繁盛される事を心からお祈り致しております。大変お疲れさまでした。



上席専門経営支援員
宮澤 久茂



長和町商工会
統括経営支援員 岡嶋 豊